2019 年 5 月 20 日
北海道旅客鉄道株式会社
東日本旅客鉄道株式会社

ひと旅 ふた旅、めぐる旅。
青森 ⇌ 函館 AOMORI HAKODATE　～いにしえから始まる歴史文化・浪漫を巡る～

青森県と函館・道南エリアを舞台に 夏の観光キャンペーンを開催します

北海道旅客鉄道株式会社（JR 北海道）と東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）では、2019 年 7 月 1 日～9 月 30 日までの 3 か月間、青森県と函館・道南エリアの皆さまと連携し、≪ひと旅 ふた旅 めぐる旅。青森⇄函館 夏の観光キャンペーン≫を開催します。

新しい時代の幕開けを飾る今回のキャンペーンでは、ユネスコ世界文化遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」を軸に、青函エリアの歴史文化、そして浪漫を巡っていただくことをメインテーマとし、イベント列車の運行や、周遊に便利な二次交通・旅行商品のご用意、エリアの誇る豊かな食や物産の PR・販売などを通じ、キャンペーンを盛り上げてまいります。

1　イベント列車をエリア内各地で運行します

様々なイベント列車を特別運行します。昔懐かしい夜行急行列車から、大人気の“のってたのしい列車”まで、夏の青函エリアを彩る様々な列車の旅をお楽しみください。

(1)　新旧の列車がキャンペーンを盛り上げます

かつて首都圏と青森とを結んだ急行「津軽」が、秋田～青森駅間に復活！今回は、夜間帯の運行も行い、昔懐かしい夜行列車の雰囲気をお楽しみいただけます。また、八戸線で運行中の東北レストラン鉄道「TOHOKU EMOTION」を、2 年ぶりに青い森鉄道線（八戸～青森駅間）で特別運行します。

◎ 特別企画　急行「津軽」

運 転 日　7/27,28　　運転区間　奥羽本線 秋田⇔青森

ポイント　青い車体の 12 系客車を、電気機関車 ED75 がけん引。
7/27 は夜間帯にも列車（下り：秋田→青森）を運行します。

◎ 特別企画　旅行商品専用「TOHOKU EMOTION AOMORI」

運 転 日　9/30　　運転区間　青い森鉄道線　八戸⇔青森

ポイント　陸奥湾や稲刈り時期を控えた田園風景を眺めながら、東北の豊かな食材を使った料理をお楽しみください。青森県産りんごを使用したシードルを特別に数種類ご用意。料理と合わせ、味の違いを是非お楽しみください。

(2)　「道南 海の恵み」が道南いさりび鉄道にて初運行します

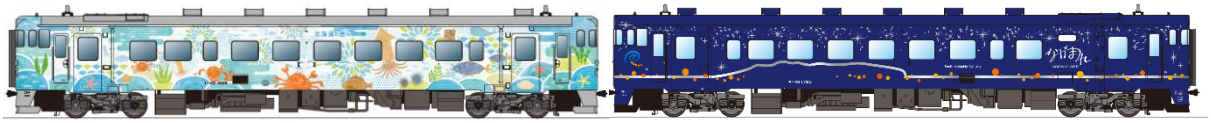
「道南 海の恵み」車両が道南いさりび鉄道にて初運行！人気列車「ながまれ海峡号」と連結して、函館～茂辺地駅間を運行します。

◎ 特別企画 **旅行商品専用「道南 海の恵み＆ながまれ海峡号」**

運 転 日　7/6　　運転区間　道南いさりび鉄道 函館～木古内

※「道南 海の恵み」車両のご利用区間は函館～茂辺地です。

ポイント　地元の七夕まつりを訪ねるほか、七夕ならではの夕食をお楽しみいただけます。



※旅行商品は、5 月 21 日(火)より北海道オプショナルツアーズ㈱で発売します。

《お問い合わせ先》 北海道オプショナルツアーズ㈱　TEL 011-212-1170　受付時間 9:00～18:00

※9 月下旬には「道南 海の恵み」車両と「ながまれ海峡号」を連結して、函館～森駅間で運行する予定です。詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

(3)　青森の旅をより便利にする列車を運行します

北海道新幹線「はやぶさ 1 号」をご利用のうえ、奥津軽いまべつ駅から津軽線津軽二股駅へのお乗り換えにより、首都圏等から今別・三厩方面への到達時間が約 1 時間 50 分短縮される臨時普通列車を運行します。また、秋田方面から田舎館村「田んぼアート」へのお出かけに便利な列車を運行します。

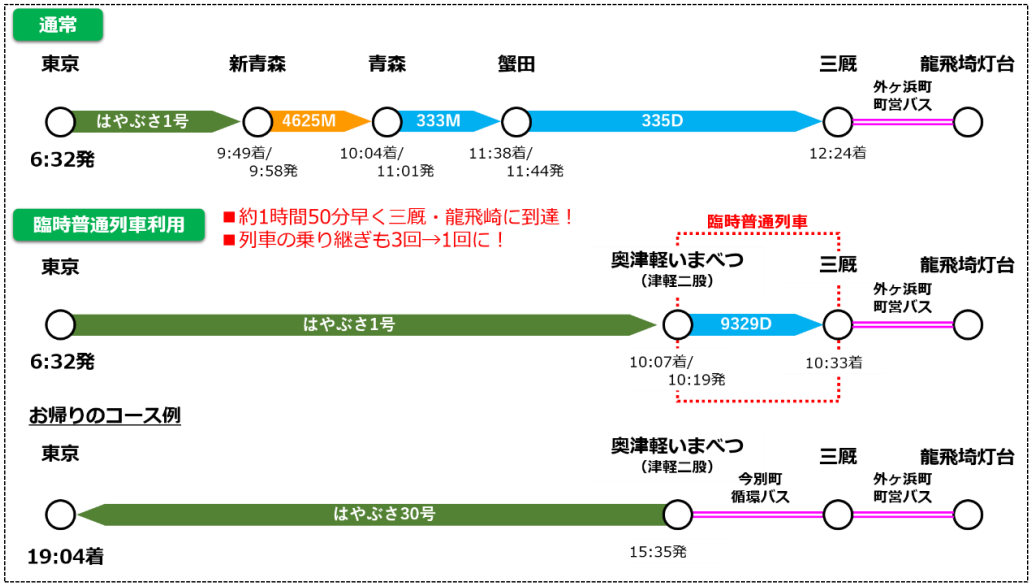
◎ 特別企画 **津軽線 蟹田～三厩駅間 臨時普通列車(9329D・9330D)**

運 転 日　7～9 月の土休日(8/4 を除く。)及び 8/9, 13～16

運転区間　津軽線 蟹田⇔津軽二股⇔三厩

ポイント　外ヶ浜町・今別町の町営バスとの組み合わせで、スムーズに龍飛観光をお楽しみいただけます。(下図参照)

《臨時普通列車を利用した、首都圏～三厩・龍飛観光のモデルコース》



※外ヶ浜町町営バス及び今別町循環バスについては、混雑状況によりご乗車いただけない場合がございます。時刻等詳細については、それぞれの町のホームページをご覧ください。

◎快速「田んぼアート号」

運 転 日　7/7, 9/15　運転区間　奥羽本線 秋田⇔弘前

ポイント　毎年話題となる田舎館村「田んぼアート」の見ごろにあわせ、「クルージングトレイン」車両で運行します。

(4)　「リゾートあすなろ」が県内各地で活躍します

大湊線で運行中の「リゾートあすなろ」が、八戸線と津軽線へ出張運行します。ハイブリッドシステムを採用した快適な車両で、青森の旅をお楽しみください。

◎ 特別企画 快速「潮騒パノラマ号」

運 転 日　7/1,2　運転区間　八戸線 八戸⇔久慈 ※各日１往復

ポイント　７月の大人の休日倶楽部パス設定日に運行。沿線に広がる雄大な太平洋を、大きな窓からお楽しみいただけます。

◎快速「今別荒馬まつり号」

運 転 日　8/4　運転区間　津軽線 青森⇔今別⇔三厩

ポイント　今別町で開催される「荒馬まつり」へのお出かけに是非ご利用ください。

(5)　不動の人気を誇る、青森のリゾート列車を運行します

青森の旅の定番ともいえる３つのリゾート列車を、キャンペーン期間を通して運行します。

◎快速「リゾートしらかみ」

運 転 日　7～9 月の毎日

運転区間　五能線・奥羽本線　青森・弘前⇔秋田

ポイント　根強い人気を誇る五能線のリゾートしらかみ。「青池」「橅」「くまげら」の３編成があります。

《リゾートしらかみ「ふれあい販売」》

五能線「リゾートしらかみ」では、地元の方々が車内や駅ホームにおいて、地元でしか買えない特産品をお客さまとふれあいながら販売する「ふれあい販売」が大変好評を得ております。

ぜひリゾートしらかみ車内や駅ホームにおいて、五能線ならではの「ふれあい販売」をお楽しみください。

販売実施日や、商品ラインナップについては JR 秋田支社ホームページをご覧ください。

ひと旅 ふた旅、
めぐる旅。
青森 AOMORI ⇌ 函館 HAKODATE

◎快速「リゾートあすなろ下北」＆快速「リゾートうみねこ下北」

運 転 日　《リゾートあすなろ下北》
7/13～15,20,21,27,28,
8/9～12,15～18,24,25,31, 9/1,7,8,14～16,21～23,28,29
《リゾートうみねこ下北》
7/1,2, 8/3,4,13,14

運転区間　青い森鉄道線・大湊線　八戸⇔大湊

ポイント　青森の玄関口・八戸から下北半島の大湊まで、「リゾートあすなろ」車両と「リゾートうみねこ」車両がご案内します。

(6)　地元高校生がデザインしたラッピングトレインを運行します

八戸線（八戸～久慈駅間）では、沿線 3 市町の高校生がデザインした“ラッピングトレイン”を、キャンペーン期間中に運行します。

◎ 特別企画　八戸線 ラッピングトレイン

車　　両　八戸線キハ E130 系気動車 3 両
（車両窓下部分へラッピング施工）

運転区間　八戸線　八戸⇔久慈

デザイン　八戸線沿線の観光素材をモチーフに、下記沿線 3 市町の高校へデザイン協力を依頼
・青森県立八戸西高等学校（八戸市）　・岩手県立種市高等学校（岩手県洋野町）
・岩手県立久慈東高等学校（岩手県久慈市）　※ 各校が 1 両ずつデザイン

運行期間　2019 年 7 月 6 日（土）より約 3 か月間 （予定）

イベント　運行初日に、八戸駅及び久慈駅で出発セレモニーを行います。
《日時》7 月 6 日（土）
八戸駅・・・ 9:30 頃～ （対象列車：八戸駅 10:07 発 久慈行）
久慈駅・・・12:30 頃～ （対象列車：久慈駅 12:57 発 八戸行）
《内容》ラッピングを施した車両のお披露目と列車のお見送り 等

※急行「津軽」、快速「潮騒パノラマ号」、快速「今別荒馬まつり号」、「津軽線 蟹田～三厩駅間 臨時普通列車（9329D・9330D）」、快速「田んぼアート号」、快速「リゾートしらかみ」、快速「リゾートあすなろ下北」、快速「リゾートうみねこ下北」については、夏の臨時列車としてお知らせ済です。

ひと旅 ふた旅、
めぐる旅。
青森⇌函館
AOMORI HAKODATE

2　バス・タクシーなどの二次交通を充実させます

様々な交通機関と連携し、駅と観光地を結ぶ定期観光バスやびゅう旅行商品専用会員バス「びゅうばす」、観光タクシープランをご用意します。

(1)　観光スポットを効率よく巡る「定期観光バス」

◎ 特別企画 **「あおもり八甲田・晩夏の装い号」**　**【運行】ジェイアールバス東北㈱**

青森市内と八甲田エリアの観光スポットを結ぶ定期観光バスです。八甲田エリア（八甲田ロープウェー～HOTEL Jogakura～酸ヶ湯温泉）はフリー乗降区間で、下車ポイントを 2 か所お選びいただけます。また、三内丸山遺跡と青森県立美術館は、どちらか一方の見学をお選びいただけます。

運 転 日　8/17～25,27～31, 9/1～8,14～16,21～23,28,29

コ ー ス　青森市内（中心市街宿泊施設 or 青森駅 or 新青森駅）乗車→
■八甲田ロープウェー　■HOTEL Jogakura　■酸ヶ湯温泉　■萱野茶屋
■三内丸山遺跡　■青森県立美術館
→青森市内（新青森駅 or 青森駅 or 中心市街宿泊施設）下車

料　　金　おとな 4,000 円　こども 2,000 円
※昼食代・ロープウェー運賃・入浴料・施設入場料等は別途必要です。

ポイント　インターネットやびゅうプラザでご予約いただけるほか、当日に空席があれば、事前の予約なしでもご乗車いただけます。

◎ **「大沼三昧。駒ヶ岳周遊号」**　**【運行】函館帝産バス**

函館市内と大沼・環駒ヶ岳エリアの観光スポットを結ぶ定期観光バスです。昼食付きコースは地産地消にこだわったコースランチをターブル・ドゥ・リバージュ、函館大沼鶴雅リゾートエプイの 2 か所からお選びいただけます。また、北海道唯一の国宝「中空土偶」を常設展示する函館市縄文文化交流センターをガイド付きで見学します。

運 転 日　7/1～6,8～31, 8/1～9/30　※ターブル・ドゥ・リバージュ選択は毎週火曜日除外となります。

コ ー ス　《1 日コース》
函館市内（湯の川温泉宿泊施設 or 函館駅）乗車→
■きじひき高原　■はこだてわいん　■北海道昆布館　■山川牧場
■大沼公園　■小泉農園収穫体験
■道の駅しかべ間歇泉公園　■函館市縄文文化交流センター
→函館市内（函館駅 or 湯の川温泉宿泊施設）下車

料　　金　《1 日コース昼食付》おとな 6,600 円　こども 5,500 円
※このほかにも、1 日コース（昼食なし）、午前コース、午後コース（昼食付／昼食なし）コースがあります。

ポイント　インターネットやびゅうプラザでご予約いただけます。

ひと旅 ふた旅、
めぐる旅。
青森 ⇌ 函館
AOMORI　HAKODATE

⑵　びゅう旅行商品専用会員バス「びゅうばす」

◎ 特別企画 「三内丸山・高山稲荷号」 【運行】ジェイアールバス東北㈱

千本鳥居が圧巻の高山稲荷神社や、岩木山をバックにした優美な姿が自慢の鶴の舞橋など、見どころ満載のコースです。

運 転 日　9/2～11,14～16,22,23

コ ー ス　浅虫温泉駅 or 青森駅 or 新青森駅乗車→
■三内丸山遺跡（昼食）　■高山稲荷神社
■鶴の舞橋　→新青森駅 or 青森駅下車

料　　金　おとな 6,000 円　こども 5,500 円
※昼食代・三内丸山遺跡入場料を含みます。

◎「津軽半島・歴史と旅情号」 【運行】ジェイアールバス東北㈱

青函トンネル記念館や龍飛崎灯台、階段国道など、津軽半島の名所を巡るコースです。晴れた日には、龍飛崎灯台から津軽海峡や北海道も眺められます。

運 転 日　7/1, 2,　9/2～11

コ ー ス　青森駅 or 新青森駅 or 奥津軽いまべつ駅乗車→
■ホテル竜飛（昼食）　■青函トンネル記念館
■龍飛崎灯台・津軽海峡冬景色歌謡碑・階段国道
■龍飛岬観光案内所　■青函トンネル入口広場
→奥津軽いまべつ駅 or 新青森駅 or 青森駅下車

料　　金　おとな 6,000 円　こども 5,800 円　※昼食代・青函トンネル記念館入館料を含みます。

◎「本州最北端へご案内！大間・仏ヶ浦号」 【運行】ジェイアールバス東北㈱

本州最北端の大間崎を見学できるほか、仏ヶ浦遊覧船にも乗船します。佐井ではウニの殻むき（7月）または海藻詰め放題（9月）の体験が可能です。

運 転 日　7/1, 2,　9/3～11

コ ー ス　大湊駅 or むつグランドホテル or 下風呂温泉乗車→
■大間崎　■仏ヶ浦遊覧船
■佐井（自由昼食・体験）　■水源地公園・安渡館
■道の駅よこはま菜の花プラザ　→七戸十和田駅下車

料　　金　おとな 7,500 円　こども 6,300 円
※仏ヶ浦遊覧船乗船料・ウニの殻むきまたは海藻詰め放題の体験料を含みます。

このほかにも、下記の「びゅうばす」を７月１・２日に運行します。
◎八甲田ロープウェーや奥入瀬渓流など見どころ満載「～湖水と緑の風景～十和田湖八甲田周遊号」
◎太宰治のふるさと金木など、津軽の名所を巡る「郷土文化と自然のアート･夏の津軽路号」
◎津軽の伝統的建造物や文化に触れる「黒石こみせ通りと津軽伝承工芸館こけし号」
◎日本三大霊山である恐山を訪ねる「下北半島の魅力発見！下北･恐山号」　※7/1 のみ運行

(3) 観光タクシープラン

◎ 特別企画 びゅう限定【観光タクシー】高山稲荷神社と太宰のふるさと金木を巡るタクシープラン

太宰治の生誕 110 周年を記念し、太宰のふるさと金木町や、フォトジェニックな高山稲荷神社を巡るタクシープランを設定します。

運 転 日　7/1～9/30

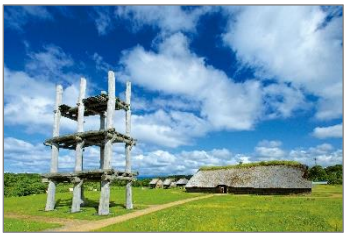
コ ー ス　五所川原駅前乗車→

■太宰治のふるさと金木　■高山稲荷神社

→五所川原駅下車(約 3 時間)

料　　金　9,000 円/台　※1 台につき 4 名までご利用いただけます。 ※施設入場料等は別途必要です。

◎【駅から観タクン】青森の縄文遺跡堪能コース



青森市内にある 2 つの遺跡と資料館を巡ります。

運 転 日　7/1～9/30 (7/22,8/26,9/24 を除く)

コ ー ス　青森駅前 or 新青森駅前乗車→

■縄文の学び舎　■小牧野遺跡　■三内丸山遺跡

→青森駅前 or 新青森駅前下車(約 3 時間)

料　　金　9,000 円/台

※1 台につき 4 名までご利用いただけます。 ※三内丸山遺跡入場料等は別途必要です。

◎【駅から観タクン】国宝と国立公園種差海岸を楽しむコース

八戸市内に所蔵されている 3 つの国宝を拝観できます。

運 転 日　7/1～9/30 (月曜日(祝日の場合は翌日)を除く)

コ ー ス　八戸駅前 or 本八戸駅前乗車→

■櫛引八幡宮　■是川縄文館　■種差天然芝生地

→八戸駅前 or 本八戸駅前下車(約 3 時間)

料　　金　9,800 円/台　※1 台につき 4 名までご利用いただけます。 ※施設入館料等は別途必要です。

◎【観光タクシー】北の縄文文化号

函館市縄文文化交流センターを博物館ガイド付きで見学できます。

運 転 日　7/2～9/29

(月曜日(祝日の場合は翌日)、毎月最終金曜日を除く)

コ ー ス　函館駅前→

■函館市縄文文化交流センター　→函館駅前下車(約 3 時間)

※午前コースは五稜郭エリア・湯の川温泉各宿泊施設発、午後コースは五稜郭エリア・湯の川温泉各宿泊施設着でもご利用いただけます。

料　　金　4,500 円/台　※4 名様利用の場合の料金です。 ※2 名様以上でお申し込みください。

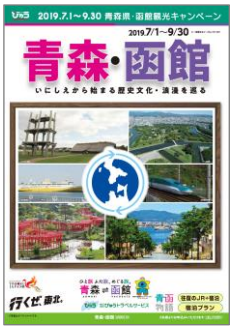
※施設入館料を含みます。

ひと旅 ふた旅、
めぐる旅。
青森 ⇌ 函館
AOMORI HAKODATE

3　青函周遊に便利なびゅう旅行商品を発売します

キャンペーン期間中の青函エリアへのご旅行には、特別企画が満載のびゅう旅行商品をご利用ください！

(1)　個人型びゅう旅行商品「青森・函館」



キャンペーン期間のご旅行に便利な個人型びゅう旅行商品「青森・函館」を発売します。この商品は、往路の到着駅と復路の乗車駅を自由に選べるなど、青函エリアの旅の自由度を高めた、キャンペーンオリジナル商品です。津軽海峡を跨いだ周遊も可能なびゅう旅行商品「青森・函館」で、青森・函館・道南エリアをめぐる旅をお楽しみください！

特徴1　全施設セレクトパック

往路到着駅と復路乗車駅を設定駅の中から自由にお選びいただけます。青函エリアの周遊旅行に大変便利です。

たとえば東京発で青函エリアを周遊する場合・・・
① 往路は新函館北斗駅で下車し、函館観光　② 新幹線やフェリーを使って青森へ移動し、青森観光
③ 復路は新青森駅から乗車し東京へ　・・・といった行程が可能です。

特徴2　青⇔函(アオハコ)ワンウェイオプションプラン

旅行中の、青森～函館間のご移動に便利な片道オプションプランです。北海道新幹線(限定列車)やフェリーはもちろん、路線バス・鉄道・タクシーを組み合わせたプランなど、豊富にご用意しました。

《青⇔函(アオハコ)ワンウェイオプションプラン》
◎ 特別企画 津軽海峡フェリー(函館→青森)＆「選べる！青森寿司店クーポン」
◎ 特別企画 津軽海峡フェリー(青森→函館)＆「はこだて焼きピロシキクーポン」
◎ 特別企画 津軽海峡フェリー(函館→大間)＆
「むつ市内アクセスタクシープラン」(大間→下北)

◎ 特別企画「奥津軽を旅する乗り継ぎプラン」
・・・JR 函館本線(函館→新函館北斗)＋北海道新幹線(新函館北斗→奥津軽いまべつ)＋路線バス(奥津軽いまべつ→津軽中里)＋津軽鉄道(津軽中里→津軽五所川原)＋JR 五能線(五所川原→弘前)

特徴3　二次交通オプショナルプラン

旅行中の効率的な移動と観光をサポートするバスやタクシーなどの二次交通を、様々なオプショナルプランとしてご用意しました。

《二次交通オプションの一例》
◎ 特別企画「十和田湖 バス･遊覧船クーポン」
青森･八戸～十和田湖の路線バス「みずうみ号」「おいらせ号」と、十和田湖遊覧船乗船券がセットになったクーポン

特徴4　キャンペーン特別企画オプショナルプラン

本キャンペーンのために地元の皆さまにご用意いただいた様々な特別企画を、オプショナルプラン商品としてご提供します。青函エリアでのご旅行を、より深く、より華やかにする特別企画を、是非ご利用ください！

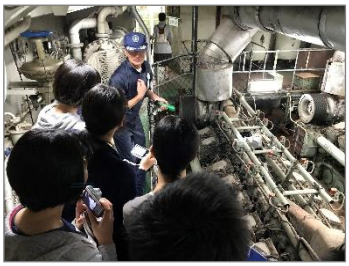
◎ 特別企画 **立佞武多解体作業紙はがし体験**

高さ約 23 メートルもの巨大な山車が練り歩く五所川原の祭り「立佞武多」。その祭りで実際に引かれた立佞武多の紙をはがす作業を体験できるプランです。はがした紙は、台紙に貼り付けて記念にお持ち帰りいただけます。

設定日　7/22～26

料　金　おとな 1,500 円　高校生 1,250 円　小中学生 1,000 円　※専属ガイド付・入館料込み

◎ 特別企画 **八甲田丸わくわくツアー**



青森駅近くに保存されている、かつての青函連絡船「八甲田丸」。通常公開されていない船内区域を、元乗務員のガイド付きで見学できるプランです。記念品のプレゼントもあります。

設定日　7～9 月の土休日

料　金　おとな 1,500 円　※こども同額

◎ 特別企画 びゅう限定 **不老ふ死温泉料理アップグレード商品（奥津軽ダイニング）**

日本海が眼前に広がる露天風呂で有名な「黄金崎不老ふ死温泉」。アップグレードプランでは、大きく肉厚で食べ応えがあると言われる、久六島産の希少なアワビやサザエをお楽しみいただけます。

設定日　7/1～31

料　金　レギュラー宿泊代金に＋6,400 円/人　※おとな・こども同額

《このほか、特別企画オプションの一例》
◎ 特別企画 黒石市の情緒あふれる町並みを巡る「中町浜街道商家巡り」
◎ 特別企画 「全国星空継続観察」日本一に輝いた深浦町の「とっておきの星空ナイトツアー」
◎ 特別企画 アップルパイの食べ歩きなどにも使える「ひろさきまるごと観光クーポン」

(2)　団体型エスコートツアー

◎ 特別企画 **水陸両用バスを堪能できる団体型エスコートツアー**

青森県西目屋村でダム湖を楽しむ水陸両用バスに乗車する団体型エスコートツアーを発売予定です。詳細が決定次第、JR 東日本秋田支社のホームページでお知らせします。

4　日帰りウォーキングイベントをエリア内各地で開催します

気軽にご参加いただける日帰りイベント JR 東日本「駅からハイキング」、JR 北海道「ヘルシーウォーキング」を、エリア内各地で開催します。

◎小説「津軽」ゆかりの地めぐりと荒馬まつりコース（要予約）

今別町では、「駅からハイキング」と「ヘルシーウォーキング」との共催で、名所を巡りながら「荒馬まつり」をお楽しみいただけるコースを開催します。

開催日　8/4

コース　奥津軽いまべつ駅→

■荒馬の里資料館　■今別八幡宮

■小説「津軽」に登場する M さんの家

■高野山観音堂　■本覚寺　■荒馬まつり会場　→今別駅

◎津軽弁ガイドの高校生と行ってみねが？世界遺産登録を目指す縄文遺跡巡り（要予約）

木造町では、青森県立木造高等学校の学生が企画・ガイドを務める“学生駅ハイ”を開催します。世界文化遺産登録を目指す縄文遺跡を巡り、「いにしえの縄文文化」に触れることができます。

開催日　8/17

コース　木造駅→

■しゃこちゃん広場　■田小屋野貝塚

■小山内昭光さんのスイカ・メロン畑

■亀ヶ岡遺跡　■雷電宮　■舘岡コミュニティ消防センター

■津軽亀ヶ岡焼しきろ庵　■平滝沼公園　→木造駅

《このほか、「駅からハイキング」（通常コース・予約不要）、
「ヘルシーウォーキング」（いつでもウォーク・予約不要）の一例》

◎【浅虫温泉駅】青い森鉄道共同開催～フォトジェニックな浅虫温泉を歩く　（7/1～30）

◎【青　森　駅】海風吹くベイエリアを散策　（8/16～31）

◎【新 青 森 駅】かかしロードと油川を歩く　（9/1～29）

◎【弘　前　駅】太宰治の青春時代の弘前をめぐる　（7/1～9/30）

◎【五所川原駅】夏めく五所川原を巡る　（7/1～9/30）

◎【金　木　駅】津軽鉄道共同開催～太宰治ゆかりの地 かなぎ散策コース　（7/1～9/30）

◎【八　雲　駅】尾張徳川家開拓の歴史と牧歌的風景・八雲ウォーク（7/1～9/30）

◎【森　　駅】駒ヶ岳の眺望と榎本軍上陸地跡をめぐる森ウォーク（7/1～9/30）

◎【五 稜 郭 駅】戊辰戦争の史跡をたどる、四稜郭・五稜郭ウォーク（7/1～9/30）

※戊辰戦争終結 150 周年記念として、たくさんのおもてなしが実施されます。

◎【木 古 内 駅】山海の恵み、みそぎの郷・木古内ウォーク（7/1～9/30）

※「駅からハイキング」「ヘルシーウォーキング」に関する詳細は、専用パンフレットまたは Web サイトでご確認ください。

5　特産品の紹介・販売でキャンペーンを盛り上げます

JR 東日本グループでは、青森県と函館・道南エリアの食や特産品の紹介・販売などを通じて、本キャンペーンを盛り上げます。

(1)　上野駅で「青森・函館産直市」を開催　　【運営】㈱ＪＲ東日本青森商業開発

キャンペーンの開幕に向け、上野駅で、青森県及び青森県観光連盟との共催、JR北海道函館支社及び北海道道南各自治体のご協力により、青森県と函館・道南エリアの特産品を販売する「青森・函館産直市」を開催します。産直市では、観光 PR コーナーを設け、青函エリアのおすすめスポットや夏のイベント情報などを発信し、青函エリアへのご旅行を訴求します。

①　開催日時　　2019 年 5 月 23 日(木)～25 日(土)　各日 11:00～20:00　※最終日のみ 17:00 終了

②　開催場所　　ＪＲ上野駅中央改札口外グランドコンコース

③　出店者

《青森》お菓子のヒロヤ(株)、(有)坂下商店、三ノ月舎、六花酒造(株)、白神酒造(株)、
(有)柏崎青果、プロジェクトおおわに事業協同組合「鰐 Come」、CARNET

《函館》(株)北海道観光物産興社　　(計 9 社)

④　イベント内容

《オープニングセレモニー》

日　時：　2019 年 5 月 23 日(木)　11:00 開始

出席者：　青森県副知事、JR北海道函館支社営業次長
JR東日本盛岡支社営業部長、JR東日本上野駅長

内　容：　上野駅長による開会宣言、津軽三味線演奏、
ご当地キャラクター大集合　　等

《特産品の販売》

青森県と函館・道南エリアの農水産加工品、銘菓、地酒等の販売

《イベント》

期間中、特設ステージでは、津軽三味線演奏や観光 PR ビデオの放映、ご当地キャラクターによるステージショーなどを展開します。

上野駅のほか、下記の３駅でも「青森･函館産直市」を開催予定です。
◎千葉駅・・・６月８日(土)～13 日(木)　11:00～20:00（最終日は 17:00 終了）
◎浦和駅・・・６月 23 日(日)～30 日(日)　10:00～20:00（最終日は 17:00 終了）
◎大宮駅・・・６月 24 日(月)～28 日(金)　10:00～20:00（初日は 17:00 開始／最終日は 17:00 終了）

⑵ ホテルフォルクローロ大湊 青森りんごで作ったルームフレグランス付宿泊プラン

特別企画

JR東日本ホテルズ「ホテルフォルクローロ大湊」では、キャンペーン期間中の限定で、青森県産りんごの搾りかすから抽出したエタノールが原料のディフューザーまたはルームスプレー付き宿泊プランを設定します。

《青森りんごで作ったルームフレグランス》
JR 東日本グループの JR 東日本スタートアップ株式会社と、発酵を軸としたバイオマスソリューション事業を展開する株式会社ファーメンステーションが、実証実験の一環として、青森県産のりんごの搾りかすから抽出したエタノールを商品化しました。

⑶ JRE POINT 交換商品に青森の銘品が登場

特別企画

JR 東日本グループの共通ポイント「JRE POINT」の交換商品に、7 月 1 日より青森の銘品が登場します。JRE POINT を商品に交換して、青森の味をご堪能いただけます。

《交換商品の一例》

十和田野菜のピクルス・タルタルソースセット

シャイニー青森県産品種別りんごジュースギフト

※ JRE POINT 会員のうち、ビューカード会員限定の商品です。

※ JRE POINT WEB サイト(https://www.jrepoint.jp/)からお申し込みください。お申し込みには WEB サイトへの会員登録が必要です。

※ 交換ポイント数は、7 月 1 日以降、JRE POINT WEB サイトでご確認ください。

ひと旅 ふた旅、
めぐる旅。
青森 ⇌ 函館
AOMORI HAKODATE

6 宣伝とおトクなきっぷで青函エリアへのご旅行を訴求します

キャンペーンの開催を広く告知し、青森県と函館・道南エリアへのお出かけを訴求するため、JR 東日本及び JR 北海道道南エリアを中心に、駅での宣伝・装飾を展開します。また、インターネット限定のおトクなきっぷの設定により、青函エリアへのご旅行を促進します。

(1) 東日本エリア・北海道道南エリアの駅がキャンペーンの宣伝・装飾で溢れます

本キャンペーンのキャッチコピー「ひと旅 ふた旅 めぐる旅。青森⇄函館」や、マスコットキャラクター「いくべぇ」等をデザインした宣伝物を制作し、JR 東日本エリア及び JR 北海道道南エリアの駅に掲出します。

また、JR 東日本のキャンペーンエリアの主要駅では、駅の装飾により歓迎ムードを創出するほか、キャンペーンオリジナルバッジを着用し、お客さまをおもてなしします。

《宣伝物・装飾の一例》

のぼり旗・ミニのぼり

B1 ポスター

スイング POP

バナーフラッグ

バッジ

(2) 道南エリアのマチナカで歓迎装飾を展開します

◎函館市内での歓迎装飾

函館市内の開港通り・朝市大通りにおいて、キャンペーンオリジナルデザインの歓迎フラッグを設置し、お客さまを歓迎します。

◎JR旅連函館支部・ツインクル協力会(道南エリア)のおもてなし企画

北海道・道南エリアの宿泊施設で、お客さまの旅を充実させる「特典ブック」をお渡しします。

この「特典ブック」で、割引特典やちょっぴりプレゼントなどのおもてなしが受けられるほか、さらにアンケートに答えると、素敵な賞品が当たるキャンペーンも用意しています。

《特典ブック》

配布期間･･･2019 年 7 月 1 日(月)～9 月 30 日(月)

配布施設･･･びゅう旅行商品パンフレットに掲載の北海道･道南の宿泊施設

※　詳しくは JR 北海道のホームページをご覧ください。(※2019 年 6 月中に公開予定です。)

(3)　大人の休日倶楽部趣味の会を開催します

世界遺産登録を目指す「北海道･北東北の縄文遺産群」の中心となる「あおもりの縄文」を知る講座を開催します。

《講座概要》

講　　師･･･青森県企画政策部理事･世界文化遺産登録推進室長
岡 田 康 博 氏

講座内容･･･自然と共生し、1 万年以上にわたって狩猟･採集･漁労による定住が営まれたことを具体的に示す「北海道･北東北の縄文遺跡群」。その中心となる「あおもりの縄文」について、遺跡群の価値や魅力に触れ、当時の衣食住、縄文人のこころに迫り、世界に誇る「縄文」への理解を深め、新たな旅の楽しみを再発見できる講座を予定しています。

※　詳しくは大人の休日倶楽部会員誌 7 月号または「大人の休日倶楽部趣味の会」専用ホームページをご覧ください。(2019 年 6 月下旬に発行･公開予定です。)

《大人の休日倶楽部趣味の会》
JR 東日本「大人の休日倶楽部」の会員を対象として、東京と仙台を拠点に、年間約 2 万人の受講生が参加する様々なカルチャースクール講座を展開しています。担当スタッフが講座の企画から講座受講者の仲間づくりを支援する講座旅行の添乗まで行い、「自分を磨き、仲間を作る」アクティブシニアを、きめ細やかにサポートしています。

(4)　「えきねっと」「モバイル Suica」会員限定のおトクなきっぷを発売します

キャンペーンの開催を記念し、「えきねっと」及び「モバイル Suica」にて東北･北海道新幹線を対象にしたインターネット限定のおトクなきっぷの発売を予定しています。

※設定期間等の詳細は、決定次第お知らせします。

※本プレスリリースの内容は、2019 年 5 月 20 日時点の情報です。

※本プレスリリースで使用している画像やイラストは、すべてイメージです。